

歯科材料 05 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科用仮封材 (70871002)
ジーシー カッパーシールセメント

【禁忌・禁止】

りん酸亜鉛セメントに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

形状

- ・粉末
- ・液

主成分

- ・粉末：酸化亜鉛
- ・液：りん酸、蒸留水

原理

- ・粉末と液の混合によりペースト状となり、酸化亜鉛とりん酸水溶液との反応により硬化する。

【使用目的又は効果】

本材は、歯牙窩洞の仮封に使用する。

【使用方法等】

- 1) 液に粉末を徐々に加えて、十分に練和します。練和にはガラス練板と金属スパチュラを使用します。
- 2) 液量は充填、合着用セメントの場合と異なり、操作に支障のない限り多量に使用します。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) 覆髄を必要とする場合は、水酸化カルシウム系の覆髄材などで歯髄保護を行うこと。
- 2) 液の滴下計量は、ノズルを練和紙から離して容器を逆さにし、気泡を抜いてから行うこと。〔正しく計量するため〕
- 3) 液容器を開封した最初の1～2滴は、量が少なく出るので注意すること。
- 4) 練和後のセメントがべたつかないように、粉末量を調整すること。

【使用上の注意】

- 1) 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）
 - ①薬剤、食品、アクセサリ、化学物質等に過敏症の既往歴がある患者には、本材及び類似品に対して過敏症歴がなくても問診を行い、慎重に適用すること。
- 2) 重要な基本的注意
 - ①本材の使用により発疹などの過敏症状を起こした患者には、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。
 - ②本材に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本材を使用しないこと。また、使用により過敏症状を起こした時は、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
 - ③本材の未硬化物は、直接素手で触れないこと。未硬化物に触れる場合は、接触による過敏症を防ぐために、プラスチック手袋、ゴム手袋等を着用すること。
 - ④液及び練和物が、口腔粘膜、皮膚などに付着しないよう充分注意すること。ラバーダムを使用するなど、口腔粘膜・口唇への接触を防止すること（ラバーダムなどで口腔粘膜・口唇への接触が防止できない部分については、ココアバターなどを塗布することをお勧めします）。口腔粘膜に付着した場合にはすぐに綿球で拭き取り、操作終了後に十分に水洗すること。また皮膚に付着した場合には、すぐに流水で洗浄すること。万一目に入った時は、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けさせること。
 - ⑤他の製品と混用しないこと。〔本材の特性が得られないため〕

⑥正しい計量のために、液容器のノズルに付着した液は、湿ったガーゼなどで拭き取る。〔液が付着すると正しく計量できなくなるため〕

⑦粉末と液の容器は、使用後すぐに密栓すること。特に粉末は、湿気に触れないように注意すること。〔吸湿すると硬化しなくなるため〕

⑧本材は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。

⑨本材は、歯科医療有資格者以外には使用しないこと。

⑩本材については、試験によるMR安全性評価を実施していない。（自己認証による）*

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

- ・直射日光、高温多湿を避けて、室温で保管する。
- ・液はユージノール系材料の影響により、変色することがあるので、同一キャビネットに保管しない。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。

〔有効期限〕

本材は、包装に記載の使用期限※までに使用する。

※（例 EXP. 2018-02 は
使用期限2018年 2月 を示す。）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：株式会社ジーシー

主たる設計元：株式会社ジーシー

発売元：株式会社ジーシー

住所：〒113-0033

東京都文京区本郷3丁目2番14号

電話番号：（お客様窓口）0120-416480